

平成 27 年度

歳入歳出決算補充説明書

平成 28 年 11 月

農林水産部

農林水産部の所管する平成 27 年度歳入歳出決算につきまして、お手元の「平成 27 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」に基づき、ご説明申し上げます。

【一般会計の歳入決算】

まず、一般会計の歳入決算について、ご説明申し上げます。

予算現額	299 億 2,177 万 5,200 円
調定額	230 億 4,534 万 1,562 円
収入済額	230 億 3,585 万 6,101 円
収入未済額	948 万 5,461 円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第 7 款 分担金及び負担金

第 1 項 分担金

第 1 目 農林水産業費分担金 (40 頁)

予算現額	6 億 8,354 万 7,000 円
調定額	5 億 3,848 万 1,892 円
収入済額	5 億 3,848 万 1,892 円

これは、主として公共事業の地元分担金であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費地元分担金	1 0 6 , 4 1 0 , 4 9 9 円
中勢用水関連対策事業費地元分担金	3 1 6 , 4 1 4 , 7 2 6 円
経営体育成基盤整備事業費地元分担金	7 0 , 3 0 7 , 5 3 2 円

第2項 負担金

第3目 農林水産業費負担金 (42頁)

予算現額 11億 4,402万 7,789円

調定額 7億 5,163万 5,727円

収入済額 7億 5,163万 5,727円

これは、主として公共事業の市町負担金であります。

なお、予算現額に対して、3億 9,239万 2,062円の減収となりましたが、これは主として、

県営かんがい排水事業費負担金 ▲1億 1,243万 1,950円

経営体育成基盤整備事業費負担金 ▲2億 4,646万 9,807円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	149,980,100円
県営中山間地域総合整備事業費負担金	75,473,300円
県営水環境整備事業費負担金	105,389,750円
経営体育成基盤整備事業費負担金	167,408,596円

第8款 使用料及び手数料

第1項 使用料

第5目 農林水産使用料 (50頁)

予算現額 1,193万 2,000円

調定額 1,189万 3,308円

収入済額 1,189万 3,308円

これは、農業大学校授業料、建物使用料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業大学校授業料	6,003,900円
漁港施設使用料	2,334,895円
建物使用料	2,341,122円

第2項 手数料

第5目 農林水産手数料 (60頁)

予算現額 5,417万 5,000円

調定額 5,607万 1,885円

収入済額 5,607万 1,885円

これは、家畜伝染病予防検査・注射手数料、狩猟免許等手数料等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
家畜伝染病予防検査・注射手数料	19,524,585円
漁船登録手数料	10,978,800円
狩猟免許等手数料	12,954,100円

第9款 国庫支出金

第1項 国庫負担金

第5目 農林水産業費負担金 (72頁)

予算現額 33億 4,519万 7,000円

調定額 14億 3,868万 2,350円

収入済額 14億 3,868万 2,350円

これは、公共事業等の実施に伴う国庫負担金であり、予算現額に対し、19億 651万 4,650円の減収となりましたが、これは主として

県営かんがい排水事業費負担金	▲4億 7,629万 3,500円
県営ため池等整備事業費負担金	▲8,583万 8,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	▲11億 9,300万 4,050円
基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費負担金	▲9,185万 800円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
県営かんがい排水事業費負担金	390,609,500円
県営ため池等整備事業費負担金	147,107,000円
経営体育成基盤整備事業費負担金	654,207,950円

第8目 災害復旧費負担金 (76頁)のうち、当部関係は、

予算現額	21億 4,488万 4,000円
調定額	16億 7,934万 2,184円
収入済額	16億 7,934万 2,184円

これは、林道災害復旧事業などに係るものであります。

なお、予算現額に対し、4億 6,554万 1,816円の減収となりましたが、これは主として、

団体営災害耕地復旧事業費負担金	▲1億 5,889万 3,000円
林道災害復旧費負担金	▲2億 6,714万円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
団体営災害耕地復旧事業費負担金	809,096,000円
林道災害復旧費負担金	828,532,000円

第2項 国庫補助金

第5目 農林水産業費補助金（92頁）のうち、当部関係は、

予算現額	94億 1,919万 5,948円
調定額	77億 8,544万 76円
収入済額	77億 8,544万 76円

これは、農林水産業の振興に係る国庫補助金であります。

なお、予算現額に対し、16億 3,375万 5,872円の減収となりましたが、これは主として、

農山漁村地域整備交付金	▲2億 5,948万 6,214円
治山事業費補助金	▲1億 6,118万 3,251円
ノリ競争力強化対策事業費補助金	▲2億 8,556万 1,000円

などで、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
強い農業づくり交付金	782,748,000円
農山漁村地域整備交付金	1,464,478,686円
多面的機能支払交付金	740,446,912円
森林整備加速化・林業再生交付金	909,369,498円

第3項 委託金

第5目 農林水産業費委託金（108頁）

予算現額	1億 1,215万 9,000円
調定額	1億 2,168万 8,712円
収入済額	1億 2,168万 8,712円

これは、地域創生人材育成事業等に係る委託金の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
国庫委託試験研究費委託金	44,077,000円
地域創生人材育成事業委託金	68,708,000円

第10款 財産収入

第1項 財産運用収入

第2目 利子及び配当金（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額	404万 3,000円
調定額	393万 331円
収入済額	393万 331円

これは、農地中間管理事業等推進基金等の利子収入であります。

第3目 特許権等運用収入（116頁）のうち当部関係は

予算現額	854万 1,000円
調定額	863万 2,871円
収入済額	863万 2,871円

これは特許権の実施許諾に伴う収入であります。

第2項 財産売払収入

第1目 不動産売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額	195万 3,000円
調定額	237万 4,604円
収入済額	237万 4,604円

これは、県有普通財産の売払収入であります。

第2目 物品売払収入（116頁）のうち、当部関係は、

予算現額	2,630万8,000円
調定額	5,711万7,124円
収入済額	5,711万7,124円

これは、畜産関係の試験研究に係る牛、豚等の売払収入等であり
ます。

第3目 生産物売払収入（118頁）のうち、当部関係は、

予算現額	7,878万5,000円
調定額	8,564万8,188円
収入済額	8,564万8,188円

これは、生産種苗や農業試験・畜産関係等に係る野菜、生乳等の
売払収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
農業試験関係生産物売払収入	32,534,086円
畜産関係生産物売払収入	32,167,709円
生産種苗売払収入	20,675,961円

第12款 繰入金

第1項 特別会計繰入金

第1目 他会計繰入金（124頁）のうち、当部関係は、

予算現額	4,078万9,000円
------	--------------

調定額 4,078万6,933円

収入済額 4,078万6,933円

これは、就農施設等資金貸付事業等特別会計からの繰入金であります。

第2項 基金繰入金

第1目 基金繰入金(124頁)のうち、当部関係は、

予算現額 25億4,170万9,000円

調定額 23億9,984万67円

収入済額 23億9,984万67円

これは、みえ森と緑の県民税基金等からの繰入金であります。

なお、予算現額に対し、1億4,186万8,933円の減収となりましたが、これは、主として事業実績の減に伴い農地中間管理事業等推進基金等からの繰入金が減となったものであります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細 節)	収 入 済 額
森林整備加速化・林業再生基金繰入金	669,569,117円
みえ森と緑の県民税基金繰入金	999,472,741円

第13款 繰越金

第1項 繰越金

第1目 繰越金(126頁)のうち、当部関係は、

予算現額 6億7,369万9,463円

調定額 6億7,369万9,463円

収入済額 6億7,369万9,463円

これは、平成 26 年度から平成 27 年度に繰り越した事業に係る特定財源であります。

第 14 款 諸収入

第 4 項 貸付金元利収入（128 頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1 億 8,000 万円
調定額	1 億 8,000 万円
収入済額	1 億 8,000 万円

収入済額の内訳は、

科 目 (目)	収 入 済 額
森林育成促進資金貸付金元利収入	130,000,000 円
森林整備加速化・林業再生基金事業貸付金元利収入	50,000,000 円

第 5 項 受託事業収入

第 4 目 農林水産関係受託事業収入（134 頁）

予算現額	2 億 9,247 万 9,000 円
調定額	2 億 9,169 万 2,354 円
収入済額	2 億 9,169 万 2,354 円

これは、競争的研究プロジェクト受託事業、漁港海岸保全受託事業等に係る収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (節)	収 入 済 額
競争的研究プロジェクト受託事業収入	138,885,000 円
漁港海岸保全受託事業収入	102,430,000 円

第6項 収益事業収入

第1目 宝くじ収入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億2,875万1,000円
調定額	1億2,850万4,413円
収入済額	1億2,850万4,413円

であります。

第8項 雑入

第2目 雑入（138頁）のうち、当部関係は、

予算現額	1億4,484万7,000円
調定額	1億5,164万9,765円
収入済額	1億5,164万9,765円

これは、主として国庫返還金等の収入であります。

収入済額の主なものは、

科 目 (細 節)	収 入 済 額
雑入	126,672,645円
国庫返還金等	13,902,549円

第3目 過年度収入（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	649万3,000円
調定額	1,579万9,300円
収入済額	631万3,839円
収入未済額	948万5,461円

これは、平成17年に和解が成立した測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金等であります。

収入未済額は、委託契約解除に係る返還金等であります。

第5目 弁償金（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	20万 8,000円
調定額	37万 7,582円
収入済額	37万 7,582円

これは、交通事故に伴う公用車の修繕費用を、事故の相手方から受け入れたものであります。

第6目 違約金及び延納利息（142頁）のうち、当部関係は、

予算現額	5万 2,000円
調定額	5万 2,433円
収入済額	5万 2,433円

これは、測量設計等委託業務の談合に係る損害賠償金の延納利息等であります。

第15款 県債

第1項 県債

第4目 農林水産債（150頁）

予算現額	88億 2,100万円
調定額	65億 9,700万円
収入済額	65億 9,700万円

これは、公共事業等に充当しており、予算現額に対し、22億2,400万円の減収となりましたが、主に事業の翌年度への繰越によるもの

であります。

収入済額の主なものは、

科 目	収 入 済 額
治山事業費充当	857,000,000円
県単治山事業費充当	1,485,000,000円
国営等関連対策事業費充当	881,000,000円

第9目 災害復旧債（162頁）のうち、当部関係は、

予算現額	5,700万円
調定額	2,500万円
収入済額	2,500万円

これは、平成27年治山施設災害復旧事業費等への充当であります。

なお、予算現額に対し、3,200万円の減収となりましたが、これは、主に事業の翌年度への繰越によるものであります。

収入済額の内訳は、

科 目	収 入 済 額
平成26年漁港災害復旧事業費充当	6,000,000円
平成27年県営海岸保全施設等災害復旧事業費充当	6,000,000円
平成27年治山施設災害復旧事業費充当	9,000,000円

以上が歳入の概要であります。

【歳出決算】

引き続き、一般会計の歳出決算についてご説明申し上げます。

予算現額	420億 9,731万 200円
支出済額	343億 2,696万 8,253円
繰越額	70億 2,335万 2,706円
不用額	7億 4,698万 9,241円

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第6款 農林水産業費（302頁）は、

予算現額	398億 5,071万 7,200円
支出済額	326億 336万 9,914円
繰越額	66億 3,644万 8,275円
不用額	6億 1,089万 9,011円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	23億 1,626万 4,500円
県営かんがい排水事業費	6億 7,025万 7,000円
県単治山事業費	5億 7,648万 8,000円
治山事業費	3億 4,563万 3,000円

などであり、主な理由としましては、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業等において地元調整等に不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執

行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農業費 (302頁)

予算現額	117億 8,873万 2,000円
支出済額	113億 2,435万 5,668円
繰越額	1億 8,963万 7,000円
不用額	2億 7,473万 9,332円

繰越額の主なものは、

農産物の生産振興事業費 6,500万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、人件費及び事業費精査による補助金等の執行残であります。

以下、農業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農業総務費 (302頁)

予算現額	83億 7,703万 8,000円
支出済額	82億 9,348万 3,042円
不用額	8,355万 4,958円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農政総務費 (人件費)	81億4,921万7,209円	農林水関係職員分
農政総務費 (一般管理事業費)	9,806万8,558円	消耗品、備品購入 他

第2目 農林水産振興費 (304頁)

予算現額	1億6,742万9,000円
支出額	1億1,539万7,202円
繰越額	2,311万1,000円
不用額	2,892万798円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農林水産資源を活用した三重の「おもてなし」推進事業費	2,399万1,371円	伊勢志摩サミットの開催を契機に、本県の「食」や「自然」の魅力を発信することにより、国内外からの誘客を促進し、県産農林水産物の販路拡大を図るために要した経費。
みえの食バリューチェーン構築事業費	2,028万8,686円	健康や機能性などの消費者ニーズに的確に対応するため、食のバリューチェーン構築に関わる事業者の連携を促進するとともに、バリューチェーンの形成に向けたICTを活用した高度生産技術の実証やビッグデータの効果的な活用、機能性食品素材の開発や機能性表示の仕組みづくりなど、事業環境の整備を進めるとともに、食品や農業分野、ICT等で先進的な取り組みを行っている国内外地域との連携に向けた検討に要した経費。

第3目 農業改良普及費 (304頁)

予算現額	4,720万 5,000円
支出済額	4,518万 6,683円
不用額	201万 8,317円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業経営体育成普及事業費	4,518万6,683円	経営体育成等の効率的な普及活動の実施に要した経費。

第4目 農業振興費 (306頁)

予算現額	1億 5,717万 6,000円
支出済額	1億 1,880万 3,200円
繰越額	3,295万円
不用額	542万 2,800円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえフードイノベーション総合推進事業費	7,854万8,994円	農林水産資源を活用して、生産者、食品産業事業者、ものづくり企業等の多様な業種や、大学、研究機関、金融機関、及び市町、県など産学官のさまざまな主体の知恵や技術を結集し融合することにより、地域がかかえる課題を解決し、新たな商品やサービスを革新的に生み出す仕組みづくりの推進に要した経費。

中山間地域農業を起点とした雇用創出プロジェクト事業費	1,320万5,627円	中山間地域農業を次世代に継承していくため、中山間地域における「地域資源活用型の雇用の創出」および「農村生活サポートサービスの実践」に取り組むモデル地域において、中山間地域農業を起点とした雇用の創出に係るモデルプロジェクトを支援するために要した経費。
----------------------------	--------------	--

第5目 農林漁業担い手対策費 (308頁)

予算現額	3億 3,602万 6,000円
支出済額	3億 892万 7,820円
繰越額	1,369万 7,000円
不用額	1,340万 1,180円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
新規就農者総合支援事業費	1億2,381万 644円	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、国の青年就農給付金事業を活用した、就農に向けた研修を受ける新規就農希望者への青年就農給付金（準備型）の給付、及び経営が不安定な就農初期段階における新規就農者への青年就農給付金（経営開始型）の給付に要した経費。
農業研修教育支援事業費	9,805万 817円	農業大学校の機能充実を図り、高度な技術及び経営の実践的な教育並び同校の県民へのPR（開放講座等）に要した経費。

第6目 農作物対策費 (310頁)

予算現額	11億 5,477万円
支出済額	10億 6,196万 2,335円
繰越額	7,388万 8,000円
不用額	1,891万 9,665円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農産物の生産振興事業費	9億 455万 8,915円	水稻・麦・大豆の生産性及び品質向上、野菜の安定的かつ安全安心な生産・出荷、果樹生産地における低コスト・高品質生産の推進、茶、花きの生産振興に要した経費。
卸売市場流通対策事業費	1億3,005万 5,473円	卸売市場法及び三重県卸売市場条例に基づき、地方卸売市場等の指導・監督を行うとともに、三重県地方卸売市場の適正な運営を図るための特別会計への財源繰出に要した経費。

第7目 農水金融対策費 (312頁)

予算現額	7,913万 7,000円
支出済額	7,839万 3,124円
不用額	74万 3,876円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業経営近代化資金融通事業費	7,717万 1,124円	農業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。

第8目 農業協同組合費 (312頁)

予算現額	51万 2,000円
支出済額	38万 4,785円
不用額	12万 7,215円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業協同組合育成指導事業費	38万4,785円	農業協同組合等が、農業協同組合法に基づき適正に事業を行うよう、指導したことに要した経費。

第9目 農業共済団体費 (314頁)

予算現額	24万 2,000円
支出済額	18万 2,510円
不用額	5万 9,490円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農業共済推進費	18万2,510円	農業共済組合等が、農業共済制度を適正に事業運営するよう、指導したことに要した経費。

第10目 農林水産団体検査費 (314頁)

予算現額	299万 8,000円
支出済額	274万 1,928円
不用額	25万 6,072円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農林水産団体検査事業費	274万1,928円	農業協同組合、森林組合、水産業協同組合、土地改良区等、農業共済組合、及び農業信用保証団体の健全な育成を図るため、組織、業務及び会計の処理状況について、法に基づく検査の実施に要した経費。

第12目 農業経営対策費 (314頁)

予算現額 3億9,012万9,000円

支出済額 3億3,536万1,428円

繰越額 3,347万6,000円

不用額 2,129万1,572円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
獣害につよい地域づくり推進事業費	2億2,534万2,949円	獣害対策に取り組む地域リーダーの育成や、集落の実態調査、座談会等の実施による住民意欲の醸成により、「獣害対策に取り組む集落」の拡大を図るとともに、侵入防止柵の計画的な整備を行うことなどにより、農業者が安心して農作物を生産できるような環境や地域づくりに要した経費。
野生鳥獣管理事業費	3,724万353円	鳥獣保護法に基づき、野生鳥獣の捕獲管理のため鳥獣保護管理員を配置し、狩猟の取締りや指導、狩猟免許の交付及び更新、狩猟者登録事務及び鳥獣の捕獲等又は鳥類の卵の採取等の許可等、並びに鳥獣保護管理事業計画に基づき、鳥獣保護区等の指定・管理とニホンジカの生息状況のモニタリング調査に要した経費。

第 13 目 農林漁業経営体育成費 (316 頁)

予算現額	7 億 8,130 万 5,000 円
支出済額	6 億 7,366 万 8,445 円
繰越額	1,251 万 5,000 円
不用額	9,512 万 1,555 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
地域農政推進対策事業費	5 億 3,249 万 1,757 円	効率的かつ安定的な農業経営が、農業生産の相当部分を担うような農業構造を確立するため、認定農業者の育成、農業経営の法人化などの担い手育成対策や、農業経営基盤強化のための農地の利用集積推進に要した経費。
農林水産業版プラットフォーム整備事業費	1 億 2,741 万 9,324 円	担い手の確保・育成や効率的な経営体の育成などの重要課題に対応するため、県、関係機関、関係団体の連携を強化した総合推進体制（農林水産業版プラットフォーム）を確立するとともに、その中核となる支援機関である（公財）三重県農林水産支援センターによる新規就農者及び農業への企業参入の支援、担い手への農地の集積・集約化による農業経営の生産性の向上のための取組に要した経費。

第 14 目 農業試験研究費 (318 頁)

予算現額	2 億 9,476 万 5,000 円
支出済額	2 億 8,986 万 3,166 円
不用額	490 万 1,834 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業技術開発推進費	1億5,803万3,000円	農業の発展に資する高度な技術開発を推進するために要した経費。
農業試験研究管理費	1億1,084万5,383円	農業研究所の運営及び施設や試験ほ場の管理に要した経費。

第2項 畜産業費 (320頁)

予算現額 4億4,807万9,000円

支出済額 4億2,944万3,026円

繰越額 1,129万4,000円

不用額 734万1,974円

繰越額の主なものは、

三重の畜産物海外輸出チャレンジ促進事業費 440万円

三重の畜産女性活躍促進事業費 400万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことにより、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、畜産物の生産振興事業費、畜産業試験研究管理費等の執行残であります。

以下、畜産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 畜産振興費 (320 頁)

予算現額	2 億 9,783 万円
支出済額	2 億 8,427 万 4,402 円
繰越額	1,129 万 4,000 円
不用額	226 万 1,598 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
三重の畜産成長産業化促進事業費	1 億 4,501 万 861 円	厳しい畜産経営環境の中、本県畜産業の成長産業化を図るため、生産コストの低減や、生産物の付加価値化等に向けた各畜種ごとの課題等の解決への取組等に要した経費。
食肉センター流通対策事業費	1 億 16 万 6,620 円	基幹食肉処理施設である四日市、松阪の各食肉センターの運営を担う(株)三重県四日市畜産公社、(株)三重県松阪食肉公社の安定的な経営と安全・安心な食肉流通の促進を図るために要した経費。

第2目 家畜保健衛生費 (322 頁)

予算現額	7,134 万円
支出済額	7,040 万 3,747 円
不用額	93 万 6,253 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
家畜衛生防疫事業費	6,354万5,702円	高病原性鳥インフルエンザなど、家畜の監視伝染病の発生予防・まん延防止のための畜産農家への立入検査や、家畜の飼養衛生管理の指導に要した経費。

第3目 畜産業試験研究費 (324頁)

予算現額	7,890万9,000円
支出済額	7,476万4,877円
不用額	414万4,123円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
畜産業試験研究管理費	6,662万6,277円	畜産研究所における一般運営管理及び家畜管理に要した経費。

第3項 農地費 (324頁)

予算現額	122億8,494万7,000円
支出済額	82億1,346万1,081円
繰越額	40億5,440万1,740円
不用額	1,708万4,179円

繰越額の主なものは、

高度水利機能確保基盤整備事業費	23億1,626万4,500円
県営かんがい排水事業費	6億7,025万7,000円
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	2億3,691万2,200円

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費

1億 7,412万 1,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業において工法等の計画変更により不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等による執行残であります。

以下、農地費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 農地総務費 (324頁)

予算現額	1,348万 8,000円
支出済額	1,314万 2,543円
不用額	34万 5,457円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
農地総務費	1,314万 2,543円	換地清算金及び過年度未登記処理等に要した経費。

第2目 土地改良費 (326頁)

予算現額	59億 5,159万 6,000円
支出済額	26億 5,022万 6,999円
繰越額	32億 9,488万 3,700円

不用額

648万 5,301円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
高度水利機能確保基盤整備事業費	12億8,478万2,350円	農地の集積、大規模営農に取り組む意欲ある農業経営体の効率的な営農の実現に向け、用水路のパイプライン化など農業生産基盤の整備に要した経費。
県営かんがい排水事業費	6億7,413万8,445円	農業生産の基礎となる農業用水の確保、適期・適量供給及び農地排水の改良を図るため、水田、畑等における基幹的な農業水利施設の整備・更新に要した経費。
基幹農業水利施設ストックマネジメント事業費	2億9,083万5,200円	ダム、頭首工、機場、幹線水路等の基幹的施設で老朽化が進行している施設について、長寿命化を図るため、緊急に必要な補修、補強、更新工事に要した経費。

第3目 農地防災事業費 (328頁)

予算現額 12億 7,995万 4,000円

支出済額 8億 6,728万 1,055円

繰越額 4億 1,226万 1,140円

不用額 41万 1,805円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営ため池等整備事業費	3億7,059万 372円	ため池、頭首工、水路等の農業用排水施設の老朽化等により発生する、農地、農業用施設、公共施設、人家等への災害を未然に防止するための施設改修に要した経費。

基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業費	2億4,419万5,273円	農地や人家等への多大な浸水被害を防止するための、排水機場等の土地改良施設について、農地等の湛水被害などの被災を軽減し、県民の安全を確保するため、施設の調査、改修及び設備更新に要した経費。
海岸保全施設整備事業費	9,150万760円	海岸保全区域内で、高潮、波浪、津波等による被害を防止するため、堤防の老朽化対策等を実施するために要した経費。

第6目 農地調整費 (330頁)

予算現額 1億6,524万4,000円

支出済額 1億6,146万8,678円

不用額 377万5,322円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
農業委員会及び農業会議助成費	1億4,459万6,315円	農地制度の適切な運用による優良農地の確保や担い手の育成・確保、担い手への農地集積等の促進など、県農業会議及び市町農業委員会の業務に対して助成するために要した経費。

第7目 中山間振興費 (332頁)

予算現額 12億7,892万1,000円

支出済額 11億5,938万3,063円

繰越額 1億1,595万3,000円

不用額 358万4,937円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県営中山間地域総合整備事業費	6億3,839万3,000円	中山間地域における農業農村の活性化を図るため、地域の特性に応じた生産及び生活環境基盤の総合的な整備に要した経費。
農村地域自然エネルギー活用推進事業費	3億1,071万8,200円	農業用水を活用した小水力発電の施設整備を行うとともに、導入に向けた実施可能性調査を行うなど、小水力発電の普及啓発などに要した経費。

第8目 農村振興費 (334頁)

予算現額	21億 4,143万 7,000円
支出済額	19億 804万 4,918円
繰越額	2億 3,130万 3,900円
不用額	208万 8,182円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
日本型直接支払事業費	10億8,203万1,888円	農用地、水路、農道などの地域資源の基礎的な保全管理や地域の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動の取組に対する支援に要した経費。
団体営農業集落排水整備促進事業費	1億7,193万6,000円	農業集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水、又は雨水を処理する施設整備に要した経費。
基幹農道整備事業費	1億7,180万2,000円	農業生産物の流通の合理化を図り、あわせて農村環境改善のための農道整備事業に要した経費。
広域農道整備事業費	1億6,839万2,500円	広域営農団地育成対策の一環として、地域に近代農業に適合する理想的な農道網を整備するために要した経費。

第9目 国営等推進費 (336頁)

予算現額	14億 5,430万 7,000円
支出済額	14億 5,391万 3,825円
不用額	39万 3,175円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
国営等関連対策事業費	13億6,146万6,945円	地域特性を生かした生産振興や、農産物の安定供給を図るための、大規模な国営農業利水事業等の負担金に要した経費。

第4項 林業費 (338頁)

予算現額	106億 594万 8,200円
支出済額	89億 904万 3,524円
繰越額	14億 6,830万 9,535円
不用額	2億 2,859万 5,141円

繰越額の主なものは、

県単治山事業費	5億 7,648万 8,000円
治山事業費	3億 4,563万 3,000円
造林事業費	1億 5,866万 7,000円
林道事業費	1億 4,885万 2,000円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了できなかったことによる繰越と、公共事業における地元調整等などに不測の日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の実施精査に伴う事業費の減等に

よる執行残であります。

以下、林業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 林業総務費 (338頁)

予算現額	1億 6,413万 2,000円
支出済額	1億 4,081万 9,654円
繰越額	676万円
不用額	1,655万 2,346円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林育成促進資金貸付金	1億3,000万1,500円	森林の公益的な機能を守るため、森林管理等に関し県内の森林組合、三重県森林組合連合会が行う各種林業事業に必要な運転資金を融資するため、農林中央金庫への預託に要した経費。

第2目 林業振興指導費 (340頁)

予算現額	18億 9,630万 3,000円
支出済額	17億 8,369万 258円
繰越額	632万 1,000円
不用額	1億 629万 1,742円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林整備加速化・林業再生総合対策事業費	9億 936万9,498円	林内路網の整備、高性能林業機械等の導入による林業基盤の整備、間伐、木質バイオマス利用施設の整備や木造公共施設の整備等に要した経費。

第3目 森林組合費 (340頁)

予算現額	21万 1,000円
支出済額	18万 1,680円
不用額	2万 9,320円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
森林組合振興対策費	18万1,680円	森林組合及び生産森林組合の運営の適正化や森林の適正管理に必要な指導を行うとともに、森林組合一斉調査等に要した経費。

第4目 森林病虫害防除費 (342頁)

予算現額	170万 2,000円
支出済額	159万 4,723円
不用額	10万 7,277円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
森林病虫害防除費	159万4,723円	森林病虫害等防除法に基づき、保安林等高度な公益的機能を有する松林を「保全すべき松林」に指定し、市町が実施する予防措置（薬剤の地上散布）の支援に要した経費。

第5目 造林費（342頁）

予算現額	16億 1,272万 200円
支出済額	11億 9,813万 5,304円
繰越額	3億 2,101万 1,135円
不用額	9,357万 3,761円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
災害に強い森林づくり推進事業費	5億9,067万9,430円	流木となる恐れのある溪流沿いの樹木の伐採・搬出、及び治山施設等に異常堆積した土砂や流木の撤去等に要した経費。
造林事業費	4億4,564万2,000円	森林の計画的かつ適正な管理を促進し、森林の持つ公益的機能の高度発揮や、資源循環利用が可能な森林資源の質的充実を図る森林整備（国補事業）への助成に要した経費。

第6目 林道費（344頁）

予算現額	8億 807万 3,000円
支出済額	6億 3,561万 9,834円
繰越額	1億 7,231万 7,000円
不用額	13万 6,166円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林道事業費	5億9,632万6,834円	森林の適正な維持管理により森林の有する公益的機能を高度に発揮させるとともに、林産物の安定供給に寄与するため、林道の開設や舗装の実施に要した経費。

第7目 治山費 (346頁)

予算現額 42億4,081万8,000円

支出済額 33億1,370万386円

繰越額 9億2,212万1,000円

不用額 499万6,614円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
県単治山事業費	16億5,880万4,000円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、人家等に近接する山地災害危険地区などの荒廃森林の復旧や予防工事、既設施設の維持管理等に要した経費。
治山事業費	16億4,645万1,613円	山地に起因する自然災害から、県民の生命・財産を守るため、荒廃地及び荒廃移行地において、治山ダム工等による復旧及び予防工事を行い、また、荒廃の進んだ保安林の機能を向上させるため、本数調整伐等の森林整備に要した経費。

第8目 緑化対策費 (348頁)

予算現額	15億 6,060万 5,000円
支出済額	15億 5,652万 1,879円
不用額	408万 3,121円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
みえ森と緑の県民税基金積立金	10億5,951万7,509円	「みえ森と緑の県民税」の税収額と、基金の年度末残高に対応する利子相当額を「みえ森と緑の県民税基金」へ積み立てるのに要した経費。
みえ森と緑の県民税市町交付金事業費	3億9,345万8,830円	市町が地域の実情に応じて創意工夫して、森林づくりの施策を展開するための交付金の交付に要した経費。

第9目 森林総務費 (350頁)

予算現額	2億 134万 7,000円
支出済額	1億 7,699万 4,047円
繰越額	2,366万円
不用額	69万 2,953円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
森林環境創造事業費	1億4,274万3,981円	環境林について、森林所有者から公共財として長期間森林の提供を受け、水源かん養・県土保全等の公益的機能を持続的に発揮させるため、地域と行政が一体となった持続的な森林整備の助成に要した経費。

森林再生による 野生鳥獣の生息 環境創出事業費	2,842万5,000円	野生鳥獣の生息環境を創出するための森林施業と、集落周辺での野生鳥獣の出没機会を減少させる緩衝帯の整備等の支援に要した経費。
-------------------------------	--------------	---

第10目 林業試験研究費 (352頁)

予算現額	4,088万4,000円
支出済額	2,524万5,868円
繰越額	1,498万円
不用額	65万8,132円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
林業試験研究管 理費	2,207万2,026円	林業研究所の運営並びに施設の設備・機器等の維持管理及び整備等に要した経費。

第11目 野生生物共生費 (354頁)

予算現額	520万円
支出済額	457万416円
不用額	62万9,584円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
野生生物保護事 業費	269万6,469円	野生動物に対する保護意識の啓発を図るポスターコンクール、第11次鳥獣保護管理事業計画に基づくガンカモ類一斉調査、及び傷病野生鳥獣救護の実施、また、自然環境保全指導員による巡視活動や情報収集に要した経費。

第12目 自然公園費 (354頁)

予算現額	7,395万 3,000円
支出済額	7,196万 9,475円
繰越額	113万 9,400円
不用額	84万 4,125円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
伊勢志摩国立公園指定70周年記念事業費	4,169万7,900円	平成28年に伊勢志摩国立公園が指定70周年を迎えるにあたり、各地域で行われる記念事業に協力するとともに、伊勢志摩国立公園を中心に老朽化して危険な自然公園施設の整備に要した経費。
自然公園利用促進事業費	2,402万1,966円	東海自然歩道、近畿自然歩道等県内7施設の維持管理委託等に要した経費。

第5項 水産業費 (356頁)

予算現額	47億 2,301万 1,000円
支出済額	37億 2,706万 6,615円
繰越額	9億 1,280万 6,000円
不用額	8,313万 8,385円

繰越額の主なものは、

強い水産業づくり施設整備事業費	3億 1,056万 1,000円
県営漁港関連道路事業費	1億 4,540万円
県営水産生産基盤整備事業費	9,840万円

などであり、国の補正予算に伴う交付決定の時期などから、事業完了

できなかったことによる繰越と、公共事業において関係機関との調整等に不測の日数を要した等のため、やむを得ず繰り越したものであります。

また、不用額の主なものは、事業の中止による事業費の減等による執行残であります。

以下、水産業費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 水産業振興費 (356 頁)

予算現額	6 億 6,731 万 1,000 円
支出済額	2 億 6,392 万 728 円
繰越額	3 億 3,124 万 1,000 円
不用額	7,214 万 9,272 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
三重の未来を紡ぎ繋げる漁業振興事業費	2 億 4,355 万 8,257 円	「地域水産業・漁村振興計画」の策定、実践の支援、及び漁場生産力を向上させ、水産生産物の品質向上と量的な確保を図るための、底泥浚渫による水域環境改善に要した経費。

第2目 水産業協同組合指導費 (358 頁)

予算現額	809 万 2,000 円
支出済額	801 万 540 円
不用額	8 万 1,460 円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業無線局管理 運営費	689万9,352円	平成26年度に解散した三重県超短波無線漁業協同組合が運営する「三重県漁業無線局」の閉局に伴う経費の一部負担及び無線に係る県有施設の撤去に要した経費。

第3目 漁業取締費 (360頁)

予算現額	5億9,355万円
支出済額	5億9,331万2,903円
不用額	23万7,097円

となっております。

支出済額の内訳は、

事業目	支出済額	説明
漁業取締船整備 費	5億6,591万3,390円	漁業取締船「神島」の中間検査及び老朽化した漁業取締船「はやたか」の代船建造に要した経費。
漁業監督費	2,739万9,513円	漁業秩序を維持するため、関係機関との連携を密にした漁業取締業務の実施、並びに、漁業取締船及び附属艇の機能維持管理に要した経費。

第4目 漁港管理費 (360頁)

予算現額	416万円
支出済額	397万2,536円
不用額	18万7,464円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
漁港管理費	397万2,536円	県営漁港の維持管理等に要した経費。

第5目 資源管理費 (362頁)

予算現額	8,769万4,000円
支出済額	8,695万4,902円
不用額	73万9,098円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
栽培漁業推進事業費	6,312万5,330円	県内のつくり育てる漁業を促進するため、公益財団法人三重県水産振興事業団に委託し、三重県栽培漁業センターにて行った種苗の生産及び供給に要した経費。
海女漁業資源増大対策事業費	966万4,645円	アワビの漁獲量及び海女漁業の従事者が急速に減少しているため、漁業収入の安定化と海女文化の継承を目的に、大型アワビの種苗生産、放流効果向上の検証と効果的なアワビ種苗放流マニュアルの定着化の促進、及び赤ナマコの種苗生産技術の開発に要した経費。

第6目 水産基盤整備費 (362頁)

予算現額	31億2,195万6,000円
支出済額	25億4,417万5,933円
繰越額	5億7,580万6,000円
不用額	197万4,067円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
海女漁業等環境基盤整備事業費	5億8,964万1,000円	海域環境の悪化等により、漁業生産力及び水質浄化機能の低下が著しい沿岸海域における自然浄化能力の再生を図るため、干潟造成及び藻場造成に要した経費。
県営漁港施設機能強化事業費	4億7,135万円	県営漁港における、陸揚げ等の円滑化及び係留の安全確保のため、防波堤等の改修に要した経費。
県営漁港海岸保全事業費	2億7,777万8,000円	津波、高潮、波浪による漁港及び背後集落の被害軽減を図るため、県営漁港海岸の護岸改良等の促進に要した経費。

第8目 海区漁業調整委員会費 (364頁)

予算現額	1,675万9,000円
支出済額	1,471万3,338円
不用額	204万5,662円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
漁業調整委員会総務費	1,471万3,338円	漁業法による海面漁業の調整機構である海区漁業調整委員会の運営に要した経費。

第9目 内水面漁場管理委員会費 (366頁)

予算現額	415万1,000円
支出済額	360万3,059円

不用額 54万 7,941円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
内水面漁場管理委員会総務費	360万3,059円	漁業法による内水面漁業の調整機構である内水面漁場管理委員会の運営に要した経費。

第10目 水産業試験研究費 (366頁)

予算現額 1億 1,706万 5,000円

支出済額 1億 1,511万 9,850円

不用額 194万 5,150円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
水産業技術開発推進費	6,643万5,833円	産地間競争力を高める技術開発、持続性、安定性、効率性を高めるための技術開発、環境保全のための技術開発に要した経費。
水産業試験研究管理費	4,868万4,017円	水産研究所庁舎、所属船、機器類等の維持管理等に要した経費。

第11目 水産業経営対策費 (368頁)

予算現額 1億 227万 3,000円

支出済額 9,328万 2,826円

繰越額 575万 9,000円

不用額 323万 1,174円

となっております。

支出済額の主なものは、

事業目	支出済額	説明
漁業近代化資金融通事業費	6,637万6,967円	漁業者の資本装備の高度化と経営の安定化及び近代化に必要な融通資金に対し、利子補給・補助を行い、適正かつ効果的な推進を図るために要した経費。
漁業共済推進事業費	1,529万6,775円	養殖業の漁業経営の安定化を図るため、異常な赤潮による損害を補填する養殖共済の赤潮特約にかかる掛金の一部補助、並びに漁業の再生産及び経営の安定化を図るため、漁業共済制度の普及啓発と加入促進に要した経費。

第11款 災害復旧費 (468頁)のうち、当部関係は、

予算現額	22億 4,659万 3,000円
支出済額	17億 2,359万 8,339円
繰越額	3億 8,690万 4,431円
不用額	1億 3,609万 230円

繰越額の主なものは、

団体営災害耕地復旧事業費	1億 6,464万 3,431円
林道施設災害復旧事業費	1億 6,066万 5,000円

などであり、主な理由としましては、用地交渉や地元との交渉に日数を要したため、やむを得ず繰り越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残等であります。

以下、項目ごとにご説明申し上げます。

第1項 農林水産施設災害復旧費（468頁）

予算現額	22億 3,134万 2,000円
支出済額	17億 2,059万 8,339円
繰越額	3億 7,465万 3,431円
不用額	1億 3,609万 230円

繰越額の主なものは、団体営災害耕地復旧事業費及び林道施設災害復旧事業費で、用地交渉等に日数を要したため、やむを得ず繰越したものであります。

不用額の主なものは、工事の実施精査に伴う事業費の減等による執行残、入札に伴う事業費の執行残等であります。

以下、農林水産施設災害復旧費の支出済額の内容をご説明申し上げます。

第1目 耕地災害復旧費（468頁）

予算現額	9億 8,482万 7,000円
支出済額	8億 1,212万 8,329円
繰越額	1億 6,464万 3,431円
不用額	805万 5,240円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
団体営災害耕地復旧事業費	8億1,212万8,329円	農地・農業用施設の災害復旧を迅速に行い、農業経営の安定と食料の安定供給に要した経費。

第2目 林野災害復旧費（468頁）

予算現額	12億 854万 5,000円
支出済額	8億 7,057万 1,810円
繰越額	2億 1,001万円
不用額	1億 2,796万 3,190円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
林道施設災害復旧事業費	8億4,140万5,810円	平成25年台風18号等により被災した林道の復旧に要した経費。
治山施設災害復旧事業費	2,916万6,000円	平成27年台風15号により被災した林地荒廃防止施設の復旧に要した経費。

第3目 漁港災害復旧費（470頁）

予算現額	2,523万 6,000円
支出済額	2,516万 5,000円
不用額	7万 1,000円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
県営漁港施設等災害復旧事業費	2,516万5,000円	漁港、海岸及び漁場施設の災害復旧を迅速に行い、県民への水産物の安定提供の確保に要した経費。

第4目 海岸災害復旧費（470頁）

予算現額	1,273万4,000円
支出済額	1,273万3,200円
不用額	800円

となっております。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
県営海岸保全施設等災害復旧事業費	1,273万3,200円	被災した海岸保全施設の災害復旧を迅速に行い、施設の機能回復を図るために要した経費。

第3項 自然公園等施設災害復旧費（478頁）

第1目 自然公園等施設災害復旧費（478頁）

予算現額	1,525万1,000円
支出済額	300万円
繰越額	1,225万1,000円

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
県単自然公園等施設災害復旧事業費	300万円	平成27年台風11号により被災した自然公園施設の災害復旧に要した経費。

以上が、農林水産部所管の一般会計平成27年度歳入歳出決算の概要でございます。

また、戦略企画部から執行委任を受け実施しました、「みえの消費喚起・地方創生推進事業費」のうち、農林水産部関係につきましてご説明いたします。

第2款 総務費

第2項 企画費

第3目 企画費（184頁）のうち、当部関係は、

予算現額	2億7,698万6,000円
支出済額	2億1,999万3,315円
不用額	5,699万2,685円

不用額の主なものは、事業実績の減による執行残等であります。

支出済額の内容は、

事業目	支出済額	説明
みえジビエ消費拡大事業	6,146万911円	「みえジビエ」について、消費者等の購入意欲、飲食意欲を高め、消費拡大を図るため、紙クーポン発行等に要した経費。
県産農産物の魅力発信対策事業	5,737万3,132円	米や伊勢茶などの県産農産物の需要・消費喚起、魅力発信を図るため、プレミアムクーポン券の発行や県内外でのイベント等の実施に要した経費。
県産材住宅建築促進事業	3,724万5,040円	県産材を使用した住宅建築やリフォームに対する助成に要した経費。
魅力ある三重県産水産物の消費拡大事業	6,391万4,232円	県産水産物の消費拡大および需要喚起を図るため、首都圏等での県内漁業者と消費者との交流イベント開催、県産水産物をプレミアム価格で購入できるチケット付き情報誌の発行などに要した経費。

引き続き、特別会計につきまして、ご説明申し上げます。

三重県就農施設等資金貸付事業等特別会計歳入歳出決算事項別明細書(522頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、過去に農業者に対して貸し付けた農業改良資金と就農施設等資金の償還管理を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	2億 1,436万 3,000円
調定額	2億 4,194万 5,008円
収入済額	2億 1,220万 9,085円
収入未済額	2,973万 5,923円

収入未済額は、債務者の経営の悪化等により、貸付金等の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済、連帯保証人による弁済等により、債権回収に努めているところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、一般会計への繰出金、県債償還金、国への返還金等であります。

予算現額	2億 1,436万 3,000円
支出済額	7,884万 9,581円
不用額	1億 3,551万 3,419円

不用額の主なものは、予備費の不執行であります。

次に、三重県地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書(530頁)につきまして、ご説明申し上げます。

この会計は、公正で効率的な取引を通じて、県内の消費者に安全で多様な生鮮食料品を安定的に供給するとともに、生産者の安定した販売ルートを確保するため、三重県地方卸売市場の運営等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、使用料及び手数料、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、負担金徴収などによる諸収入、県債であります。

予算現額	3億 5,183万 2,000円
調定額	3億 2,005万 1,760円
収入済額	3億 1,445万 9,512円
収入未済額	559万 2,248円

収入未済額は、既に退場した業者の施設使用料等で、経営不振による滞納であり、分割納付等により引き続き債権回収に努めてまいります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、市場一般管理費の他、市場施設の整備及び保守管理に要する施設管理費、県債償還金であります。

予算現額	3億 5,183万 2,000円
支出済額	3億 1,100万 4,737円
不用額	4,082万 7,263円

不用額の主なものは、工事請負費における入札差金の残であります。

次に、三重県林業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（540頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、林業・木材産業経営者等の経営改善、労働災害防止及び林業後継者育成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、一般会計からの繰入金、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	11億 4,554万円
調定額	11億 6,676万 2,770円
収入済額	11億 4,475万 9,109円
収入未済額	2,200万 3,661円

収入未済額は、林業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めてい

るところであります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、林業改善資金貸付金等であります。

予算現額	11億 4,554万円
支出済額	3億 5,019万 6,359円
不用額	7億 9,534万 3,641円

不用額の主なものは、貸付金の執行残及び予備費の不執行であります。

次に、三重県沿岸漁業改善資金貸付事業特別会計歳入歳出決算事項別明細書（548頁）につきまして、ご説明申し上げます。

この貸付事業は、沿岸漁業従事者の経営改善、生活改善及び青年漁業者等養成のための貸付等を行うものであります。

【歳入決算】

まずは、歳入決算について、ご説明申し上げます。

歳入につきましては、前年度からの繰越金、貸付金元利収入等の諸収入であります。

予算現額	4億 3,928万円
調定額	4億 6,520万 1,277円
収入済額	4億 3,867万 9,557円
収入未済額	2,652万 1,720円

収入未済額は、漁業経営の悪化等により、貸付金の償還が滞ったものであり、これらについては分割弁済等により、債権回収に努めているところでもあります。

【歳出決算】

次に、歳出決算について、ご説明申し上げます。

歳出につきましては、沿岸漁業改善資金貸付金等であります。

予算現額	4億 3,928万円
支出済額	633万 271円
不用額	4億 3,294万 9,729円

不用額の主なものは、貸付金及び予備費の不執行であります。

以上が、農林水産部所管の特別会計平成27年度歳入歳出決算の概要でございます。

以上をもちまして、農林水産部所管の平成27年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の概要並びに報告事項についての説明を終わらせていただきます。

何とぞよろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。